

会報 郷土久留米

第一五三号

発行

 久留米郷土研究会
令和七年六月十五日


定時総会記念講座：「日本書紀に記録された筑紫大地震」講師・白木守先生

天武天皇期に発生した地震は、14 回発生しているが、市内でその痕跡が確認されているのは、山川町の前田遺跡（水縄断層）、はじめ御井旗崎、合川町、東合川、上津土塁、益尾田古墳など約 10 ヶ所で、遺構の状況について、文化財保護課主幹白木守先生から解説を受け、防災の教訓とした。



是月、筑紫國、大地に地動る。地裂くること廣さ二丈、長さ三千餘丈。百姓の舍屋、村毎に多く仆壊たり。是時、百姓の一家、岡上に有り。地動る夕に當り、岡崩て處遷れり。然ども家既に全く、破壊こと無し。家人、岡崩て家の避るを不知。但、會明の後、知りて大いに驚く。

国指定天然記念物水縄断層（山川町） 日本書紀天武七年十二月項 丈→約 3m

もくじ

巻頭写真・定期総会講演会	1
一、令和六年度定期総会	2
令和六年度事業報告	2
同決算報告・監査報告	3
令和七年度事業計画	4
役員紹介	5
令和七年度予算	5
二、論考	6
1 「万年時計秘話」(四)	6
河本信雄	6
2 戦後八〇年を前に・東洋一と言われた大刀洗飛行場跡について	8
秋山正信	8
三、ふるさと発見	11
1 安徳帝と平家の史跡山鹿城址 いせ祐日兒	11
2 平家の落人伝説・平知盛と伊賀平内家長の事	12
松岡和夫	12
3 日田から出土の鉄鏡を考える	13
田中 實	13
四、お知らせ	16
行事案内	16
原稿募集	16
マンガ「たけしくん」	16

郷土久留米

発行 令和七年六月十五日

久留米郷土研究会

事務局久留米市野中町九七〇一

久留米市立中央図書館内

電話 0942-3817116

郵便振替 017601416735